

# 愛知東邦大学 シラバス

開講年度(Year)	2025年度	開講期(Semester)	後期
授業科目名(Course name)	プレゼンテーション技術		
担当者(Instructors)	梶間 貴代	配当年次(Dividend year)	2
単位数(Credits)	2	必修・選択(Required / selection)	選択

## ■授業の目的と概要(Course purpose/outline)

プロジェクトを円滑に進めるスキルを得ることを目的に、プレゼンテーションの技術を演習を通して学びます。自らが持つ知識と経験を基に、日々疑問に思っていること、抱えている課題感を分解し、自分なりの答えを出し、自分の言葉で発信します。パワーポイントを活用した口頭プレゼンテーションが最終のアウトプットになる授業です。

## ■授業形態・授業の方法(Class form)

授業形態(Class form)	演習
授業の方法(Class method)	各回で、一つのコンテンツを取り上げ 講義 ↓ ワーク ↓ グループでのシェア ↓ お互いのフィードバック ↓ (必要に応じて) ワークシート提出の流れで行います。

## ■各回のテーマとその内容(Each theme and its contents)

回数(Num)	テーマ(Theme)	内容(Contents)	メディア区分(Media)
第1回	プレゼンテーションとは	当たり前のように使っているプレゼンテーションとは、別の言葉で言い換えるとしたら、何になるか?身近な事例を元で考えていきます。	<input type="checkbox"/>
第2回	プレゼンテーションの要素とは	プレゼンテーションを構成する要素を考えます。資料を作り、口頭で説明をすればプレゼンテーションになるのか? より良いプレゼンテーションとは、どのような要素が含まれるのか具体的に見ていきます。	<input type="checkbox"/>
第3回	プレゼンテーションの企画を立てる	プレゼンテーションの企画を立てる上での考え方を学びます。誰にどのような行動をとってもらうために、どのような情報を伝えたいのか、ワークを通して考えます。	<input type="checkbox"/>
第4回	プレゼンテーションの構成を知る	人に伝わる構成とはどのようなものなのかを知ります。例えば、結論、具体例や理由、結論の再提示といった「型」を紹介します。その後、ワーク形式で練習します。	<input type="checkbox"/>
第5回	プレゼンテーションのスライド作り_1	PowerPointの基本的な使い方を練習します。	<input type="checkbox"/>
第6回	プレゼンテーションのスライド作り_2	資料を作る際の色の選び方フォントの使い方、レイアウトの考え方、バリエーションを学びます。	<input type="checkbox"/>
第7回	復習: 今までの内容を復讐し、世の中に公開されているプレゼンテーションをリサーチ	プレゼンテーションとは何かその要素と構成を振り返ります。その上で、様々なプレゼンテーションを見て、構成を分解したり、伝え方をリサーチします。	<input type="checkbox"/>
第8回	最終課題: 企画を作る	自分がどんなテーマでプレゼンテーションをするのか考えます。その中で、誰にどのような訴求をしたいのか考え、どのような情報を伝えるか洗い出しをします。	<input type="checkbox"/>
第9回	最終課題: 企画をもとに、構成を練る	プレゼンテーションの基本の構成をもとに、大枠の流れを作ります。また、7回目のリサーチでの気づきを活かし、必要に応じて加筆、修正をします。	<input type="checkbox"/>
第10回	最終課題: 構成をもとに原稿を作る	構成をもとに原稿をつくります。1スライド、1メッセージを基本に、ページを作っていきます。	<input type="checkbox"/>

第11回	最終課題： レイアウトを考える	1つのスライドを効果的に見せるレイアウトを考えていきます。	<input type="checkbox"/>
第12回	最終課題： スライドに使用する素材（素材）を集める	スライドに適した写真やイラストを集めます。その際に、画像の選び方、 商用利用についても学びます。	<input type="checkbox"/>
第13回	最終課題： スライドに原稿や素材を埋め込む	今まで考えてきた校正原稿、 レイアウト素材を、 実際のスライドに埋め込んでいきます。	<input type="checkbox"/>
第14回	最終課題： プレゼンテーションの話仕方	実際に、 人の前で話すときのポイント、 話し方姿勢を知ります。	<input type="checkbox"/>
第15回	最終課題： 全体発表	プレゼンテーションをみんなの前で発表してもらいます。	<input type="checkbox"/>

■授業時間外学習（予習・復習）の内容(Preparation/review details)

授業で終わらなかったワークを、 授業時間外で復習していただきます。

■課題とフィードバックの方法(Assignments/feedback)

授業内のワークや演習を課題とします。

■授業の到達目標と評価基準(Course goals)

区分(Division)	DP区分(DP division)	内容(DP contents)
思考力・判断力・表現力	◆ 2019全学共通DP2	基礎学力を踏まえた専門知識と自らの経験を基に、 創造的に考えたうえで、 課題についての確に判断し、 自在に表現、 発信することができる。 パワーポイントを活用した説得力のある口頭プレゼンテーションができる。

■成績評価(Evaluation method)

筆記試験(Written exam)	実技試験(Practical exam)	レポート試験(Report exam)	授業内試験 (in-class exam)	その他(Other)
			100%	

授業内試験等(具体的内容)(Specific contents)

最終のプレゼンテーションを授業内試験とします。

■テキスト(Textbooks)

No. (No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	なし	
2		
3		
4		
5		

■参考図書(references books)

No. (No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1		
2		
3		
4		
5		